

せいめい望遠鏡 京大時間観測の公募

京都大学大学院理学研究科附属天文台 岡山天文台では、せいめい望遠鏡を用いた、京大時間内での観測提案を下記のとおり募集します。外国人研究者のホストの方は、必要に応じてお伝えください。

2019年1月24日

京都大学大学院理学研究科附属天文台長 柴田一成

記

1. 観測利用期間と観測機器：

2019年(平成31年)2月下旬～6月中旬の間の30夜

KOOLS-IFU

2. 申込資格者：

宇宙物理学教室・附属天文台の教員（含特定教員）

宇宙物理学教室・附属天文台所属の院生

宇宙物理学教室・附属天文台所属の研究員

宇宙物理学教室・附属天文台受け入れの白眉教員

連携教員のうち岡山の教員（泉浦・前原両氏）

客員教員（佐藤氏）

3. ステータスレポート：

望遠鏡、観測装置の状態は、せいめい望遠鏡共同利用 Web ページ（<http://seimei.nao.ac.jp/openuse/>）をご参照ください。

4. 申込に必要な書類：

せいめい望遠鏡を用いた、国立天文台の行なう共同利用公募の観測申込書(既定書式、LaTeX 形式もしくは MS-Word 形式で配布)および研究課題の科学的意義を記した文書(概ね自由書式)、観測天体の積分時間を計算した結果 (KOOLS-IFU の WEB ページ <http://www.kusastro.kyoto-u.ac.jp/~kazuya/p-kools> の Exposure Time Calculator (ETC) ページのコピー)の3種類の書類を用意すること。観測申込書と科学的意義の記入要領については、共同利用の要領を参照のこと。科学的意義については、今期は A4 で1ページでよい。(日本語でも英語でも可)

5. 書類の提出方法：電子投稿のみ

観測申込書(PDF)、科学的意義(PDF)、ETC のコピー (PDF 等電子化したもの) を電子メールに添付して、seimei-kyoto@kwasan.kyoto-u.ac.jp へ送ること。

6. 申し込み締切日：

2019 (平成 31) 年 2 月 6 日 (水) AM10 時

7. その他：

(a) 申し込まれた課題に対しては、京大内 TAC(仮称)による評価を行い、観測日程は、せいめい小委員会と京都大学とによる協議・調整を経て、最終的に京都大学の責任において編成されます。

(b) 今期は、せいめい望遠鏡と観測機器はリスクシェアでの利用となります。そのため、状況次第で観測がキャンセルになったり、割り当て時期に偏りが生じたり、現時点での予想ステータスと実際のステータスが異なったりする可能性があります。あらかじめご承知おき下さい。

(c) 研究代表者が大学院生の場合は、指導教員による内容チェックを受けておくことを強く推奨します。

公募等の問合せ先

太田耕司

